

進路情報2016 No.18

進路指導係 永泉

前期選抜自己推薦入試に出願する皆さんへ

みなさんは、これから前期選抜自己推薦入学試験を受検します。前期選抜自己推薦には、いくつかの基準があります。

- ① 志望校の「募集の観点」に該当している生徒
- ② 志望校を第一希望とし、進路の方向に明確な目的をもち、将来の活躍が期待できる生徒
- ③ 不合格になった場合の対策がとれている生徒

自己推薦で受検するみなさんは、自分で自分を推薦するのです。自分に自信がなくてはできないことです。自己推薦は自分に責任があります。

また「推薦」とつく以上は、どんな立場であろうと、自分自身を正して行動しなくてはなりません。

当たり前前かが当たり前前かできていますか？（遅刻なし・あいさつ・授業中私語なし・清掃・給食等）できていないのに、なんとかなると思いませんか？そのような気持ちで受検しないようにしましょう。

選ぶのは高校の先生方であり、皆さんは選ばれる立場なのです。

推薦入試の方法

主に面接と調査書で合否が判定されます。作文や小論文がある高校もあります。皆さんの普段の姿が問われるのです。面接では、自分のよさを伝えること、ハキハキと答えることが大切です。あいさつや言葉遣い、歩き方など、「日頃あまり良くないなあ」と思う人は、今日から面接を意識した生活を心がけ、普段の生活から直していきましょう。普段の生活ぶりが当日にすべてあらわれます。

出願方法

高校への書類の発送は中学校で行います。中学校で指定した期日に遅れないように書類の準備をしてください。

※提出期限を過ぎた場合は、出願できません。

志願理由書について

公立高校と一部の私立高校では、志願理由書の提出があります。

記入の仕方や内容などは、学校によって異なりますが、志望動機（受検する学校に入りたい気持ちや理由）が明確になっていることが大切です。

また、各学校の「募集の観点」をしっかりと読んで理解し、自分にあてはまる観点到って、具体的に文を書いていきましょう。

ここでも言葉遣い（…例えば、自分のことを「僕」ではありません。「私」です。）や句読点や行の使い方に気を配って、文を書きましょう。

「私は将来〇〇がしたい。そのために△△高校へ進学して□□がしたい。」ということを具体的に書くことです。自分の良さがその学校でどう生かせるかを書くことも、自己アピールのポイントになるでしょう。

ここで書かれた内容をもとに、面接をおこなう高校がほとんどです。

今後の日程について（公立前期選抜）

※志願理由書（保護者の方に必ず見てもらう）

<u>27日（火）までに</u>	<u>下書き最終締め切り（下書きが完了した生徒は随時清書）</u>
28日（水）	訂正が必要な場合は <u>志願理由書が返却されます</u>
<u>1月 6日（金）</u>	<u>清書用紙に鉛筆で清書をして完成</u>
1月10日（火）	学校で担任にコピーをしてもらう 家で保護者の方に印を押していただく
<u>11日（水）</u>	<u>担任へ志願理由書提出 提出最終〆切</u>

◎上記の提出期限が守れないと学校全体の出願準備が進まず、出願できないことになります。
提出期限は厳守してください。

※志願理由書提出後すぐに、願書の下書きや面接練習が始まります。

（冬季休業中に面接の学習をしておく）

※出願手続き依頼書②（高専・私立の2月受験）提出期限は1月12日（木）です。

※公立の願書には、「長野県収入証紙」が必要になります。

全日制 2,200円 定時制 870円

須坂市内の「長野県収入証紙」購入場所

○須坂市役所会計課（東庁舎1階） ○須坂警察署内須高交通安全協会

○北信自動車学校 ○ドリームモータースクール須坂

○須高農業協同組合井上支所 など

他の購入場所は「長野県公式ホームページ」に記載されています。

※須坂市役所では市内受験生用に必要分を用意していただいております。

※市立長野高校は、2,200円の現金です。

願書最終締め切りは、1月23日（月）ですが、「長野県収入証紙」の準備を早めをお願いいたします。（前期受験・後期のみを受検者は1月16日（月）までに担任に提出してください）

※受験料の収入証紙（市立は現金）は封筒などに入れ、必ずクラス・番号・名前を明記して担任に提出してください。